



研究用試薬

ヒストファイン

ブロッキング試薬

10%ヤギ正常血清ブロッキング

包装：17mL

コード：416042

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地 6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

1. 内容

10%ヤギ正常血清

液状

アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水(PBS)中にて、即時使用可能な血清濃度に希釈済み。

1バイアル中に17mLを含む。

2. 使用目的

本品は、ホルマリン固定パラフィン包埋切片の免疫染色において、抗体反応に先立ち組織切片を処理するためのブロッキング試薬である。第二抗体を得た動物種と同種の正常血清を組織切片にあらかじめ反応させることで、免疫グロブリンのFc受容体や補体受容体などを介した第二抗体の組織切片への非特異的結合を未然に防ぎ、バックグラウンド染色を低減することを目的とする。

研究用としてのみ使用すること。

3. 使用方法

スライド上の組織切片が完全に覆われるように10%ヤギ正常血清ブロッキングを1～2滴(約50～100μL)滴下し、常温(15～25℃)で10分間反応させる。

反応終了後、余分な10%ヤギ正常血清ブロッキングを除去し、洗浄を行わずに第一抗体を滴下し反応させる。

この反応時間は目安であり、第一抗体および検出系試薬の組み合わせや染色条件に応じて、研究者自身が至適反応時間を検討する必要がある。

※注意：組織の固定状況などが染色結果に影響を及ぼすため学会などが推奨する固定液や固定時間を遵守し、検体の取扱いには十分注意すること。染色条件を変更することで良好な染色結果が得られる場合があるが、組織へのダメージや偽陽性化、偽陰性化が起こるおそれがあるため、研究者自身の責任において至適条件をよく検討すること。

4. 貯法及び使用上の注意

- 2～8℃で保存すること。
- 使用期限はラベルに記載されているので使用前に確認すること。
- 使用前に常温に戻すこと。
- 使用後は速やかに冷蔵保存すること。
- 異なるロットの試薬や他製品の試薬を混ぜたりしないこと。

5. 取扱い上(危険防止)の注意

- 使用期限の過ぎた試薬は使用しないこと。
- 本品に関する化学物質の安全情報は安全データシート(SDS)を参照すること。
- 本品を吸い込んだり、眼、口、皮膚、衣類などへの接触を避けること。
- 本品の廃棄の際には、各施設や地域および国のルールに従い、適切に廃棄すること。
- 本品は、動物由来成分を含むので、取扱いに注意すること。
- 本品にはアジ化ナトリウムが含まれている。アジ化ナトリウムは水道管に含まれる銅、鉛との反応によって爆発の危険性があるので、多量の水とともに洗い流すこと。
- ヒト由来の検体は、感染のおそれがあるので取扱いには十分注意し、医療廃棄物などに関する規定および水質汚濁防止法などの規制に従って処理するとともに、免疫染色を実施するにあたって関連技術および操作方法を十分習熟しておくこと。